

報告

東日本大震災遺児支援募金活動

10～11月

願いを込めて、街に立つ



藤崎前 「はい、震災募金です。」

10月 三越前 ・ フォーラス前 ・ 藤崎前 ・ グッチ入口

※AM 10:30～13:00 PM 12:30～15:00

10月7日(日) AM 三越前 ・ フォーラス前 ・ グッチ入口

10月27日(土) PM 三越前 ・ フォーラス前 ・ 藤崎前

合計額 136,335円 を「東日本大震災みやぎこども育英募金」に寄付しました。

11月 三越前 ・ 藤崎前 ・ グッチ入口

※AM 10:30～13:00 PM 12:30～15:00

11月3日(土) PM 藤崎前

11月17日(土) PM グッチ入口

11月18日(日) AM 三越前 ・ 藤崎前

合計額 144,528円 を「東日本大震災みやぎこども育英募金」に寄付しました。

「ご通行中の皆さん、私たちはD学院のボランティア同好会です。ただ今東日本大震災の募金をお願いしています。わたしたちの募金は震災で親を亡くした子どもたちのために使ってもらいます。みなさまのご協力をお願いします。」

何度聞いても、生徒の声に同好会をつくった顧問の背筋がシャキンとします。

街に立つことが、使命であり、わたしたちの愛する街へのメッセージになることです。生徒たちはいつもの大声を響かせました。募金額は5月から7月にかけてよりも減りました。減ることにこだわっていません。メッセンジャーとして立つ生徒たちの広告塔が忘れられることなく続けたいと思います。

わたしたちの活動にはいつもたくさんの支えがあります。ボランティア同好会には、もう一つの柱となる活動に炊き出しボランティアがあります。毎月1回の活動にあわせて、本学院小学校の保護者の方から、この10年もの間、毎月のように献品の協力がありました。募金活動でも、重い募金袋を銀行に持ち込むと、行員の方がお世話をするようにして丁寧に数え手続きをしてくださいます。また、街頭に立つ前に店舗の前を使用する百貨店へ、活動の許可を取った報告とお願いの連絡をFaxでしておく、場所や時間の確認等親切な連絡がきます。ありがたいことだと思っています。また何よりも、この活動はご家族の理解と支えがあってのことで、その後押しによって生徒たちは街に立っているのだなということを忘れないようにしたいと思います。

(高橋 記)

生徒感想

○今回久しぶりの活動で少し戸惑った部分はあったけれど、大きな声でできたのでよかったです。「これぐらいしかあげられないけど……」とたくさんの人に言われたけど、十分だと思った。(2年)



三越前 「ありがとうございます。」



「皆様のご協力をお願いします。」

○声がかれるくらい呼びかけができてよかった。小さい子どもがたくさん募金してくれて嬉しかった。(2年)

○今回の場所はたくさん人数がいたので声も大きかったし、楽しく活動できたのでよかったと思います。(2年)



ホーラス前 「どうかよろしくお願いします。」



三越前 「頑張ります。」

○前よりもわたしたちの班の人数が増えましたが、みんなで協力できたからよかったと思います。ただ開始時間ぴったりに来た人が自分しかいなかったり、連絡なしに休む人がいたり



等、そこは少し残念でした。反省点を活かして次も頑張りたいです。(1年)

勿論ト入口交差点前 「ふうせん離さないでね。」

○前に比べると若い人が募金してくれることが多くなった気がします。この調子で頑張っていきたいです。(2年)

○ちゃんと声を出すことができました。小さい子供たちも「頑張ってください」など声をかけてくれたのがすごく嬉しかったです。(2年)

○ボランティアを初めて手伝って楽しかった。ボランティアをしていい気持ちになりました。(2年)



藤崎前「ありがとう。あめ玉どうぞ。」



藤崎前「ハイお世話さま。」



藤崎前「ハイ上手に入りました。ありがとう。」

○二人で募金活動するのは初めてで心配だったけど、声も出せたしよかったと思います。とっても寒かったけど頑張りました。(2年)

○私の手を取って涙を見せながら 5,000 円募金して下さった女性がとても印象的だった。(2年)



藤崎前 「よろしくお願いします。」

○話し方の内容を班毎に工夫した方がいい時期なのかな。寄付したお金の流れを横断幕に書くとかも。(1年)



藤崎前 ただ今しんぼうの時間帯です。

○時間の勘違いをして墓の人に迷惑をかけてしまった。反省。今回ボランティアに入部して初めての活動だったが、小さい子やおばあさんから「頑張ってるね」と言われたのとても嬉しかった。(1年)



三越前 「なんと先生じゃありませんか。
ありがとうございます。先生、もうちょっと。」

暑い日も寒い日も、街に立って願いを伝えます。私たちの経験した震災が教えてくれたこと、私たちの街との大切な絆。感謝して、私たちのできることを続けたいと思っています。12月も15日と22日に立ちます。よろしくお祈いします。

2012/11/25 (Sun) 15:23